

多摩川自然情報館 夏まつり 2016

今年も多摩川自然情報館で、「夏まつり 2016」イベントを開催します。

日時／7月23日(土) 午前10時～午後4時

内容／

- ふれあい移動水族館がやってくる
多摩川の魚・カメ・カニにさわってみよう。
(一部有料)
- 情報館クイズ
- いきものプールの生き物観察
- ザリガニつり
- 抽選会 カブトムシなどをプレゼント
・抽選券配布／午前10時～正午
・抽選会／午後1時30分～

- ・対象／中学生以下
- グリーンカーテンで収穫したゴーヤの実の無料配布 ※先着順。数量は収穫量による
・午前11時～
- 屋上の太陽光発電設備見学ツアー
※同一の内容を3回(午前10時10分～、午前10時45分～、午前11時20分～)実施予定、各回定員10人
- 軽食販売(有料)あり



調布市いきものフォトコンテスト2016 ～感じよう!生物多様性～

デジタルカメラなどで撮影した市内に生息する野生生物の写真を募集します。入賞者には賞品があります。

- 費用／無料
- 申込／申込書(環境政策課(市役所8階)と多摩川自然情報館で配布するほか、市のHPからダウンロード可)を、以下の窓口にお送りください。
【電子メール】 ikimonophoto@serco.co.jp
【郵送】
〒182-8511 調布市小島町 2-35-1
調布市環境部環境政策課
いきものフォトコンテスト担当宛
【持参】
調布市多摩川自然情報館へ
※応募期間中の土曜・日曜・祝日及び
7月21日(木)～8月31日(水)に受付

- 締切／
7月23日(土)～11月30日(水)(消印有効)
- 詳細
7月中旬に発表する募集要項をご覧ください。
- 問い合わせ
【多摩川自然情報館運営受託事業者 株式会社セルコ】
tel 03-3406-1724
【多摩川自然情報館 携帯電話】
tel 080-2087-9009
(土・日・祝日の午前9時～午後5時)
【調布市環境部環境政策課】
tel 042-481-7086
(平日の午前8時30分～午後5時15分)

喫煙マナー標語・ポスターを募集 ～喫煙マナーを呼びかけよう～

歩きたばこやポイ捨てで困っているといった気持ちを、標語やポスターで表現してみませんか。喫煙者に最も訴えかける作品は、ポケットティッシュなどのデザインに採用させていただきます。

- ①標語の部／形式は自由 【対象】市内在住・在勤・在学の方
- ②ポスターの部(小学生の部、中学生の部)／
大きさはA3サイズまで。画材やキャッチコピーは自由 【対象】市内在住・在学の小・中学生(1人1作品)
- ①②共に 【申込み】作品に住所、氏名(匿名希望の場合はペンネームも)、電話番号、学校名・学年を明記し、9月16日(金)(必着)までに、

- 環境政策課まで郵送、または持参。
- 【その他】入賞者には記念品、応募者全員に参加賞を贈呈。作品返却希望の方は、下記問合せまでご連絡ください。
- 【問合せ】〒182-8511
調布市小島町 2-35-1
調布市環境部環境政策課(市役所8階)
042-481-7087



ちょうふ環境にゆ～す 未来へつなぐ調布の環境

- 発行：調布市環境部環境政策課
- 連絡先：電話：042-481-7086(直通) F A X：042-481-7550
メールアドレス：kankyow@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください)。

2016年7月
第29号

刊行物登録番号
2016-89

第44回調布市環境フェアを開催しました

調布市では、毎年6月の環境月間にあわせ、市民の方に環境を見つめ直し考える機会を持っていただくため、様々な展示や体験ブースを設けた環境フェアを開催しています。

今年は、「あなたから始まる、地球の未来」をテーマとして、6月4日(土)午前10時から市役所前庭において開催し、23団体の市民団体、企業、行政団体の方々に出席していただきました。



当日は梅雨入り直前の貴重な晴天となり、多くの方にご来場いただきました。



会場には、子どもから大人までが、見て触れて、体験しながら環境について学べる出展などが多数あり、来場者の皆さんは、各出展ブースの説明に興味深そうに聞いていました。



ゴーヤの苗やブルーベリーの苗木の無料配布、環境に配慮したグッズなどが当たるスタンプラリーも行いました。会場での体験をきっかけに、改めて環境について考えてみてはいかがでしょうか。

出展団体一覧

出展団体名	内 容
緑と公園課	花の種無料配布、ブルーベリーの苗木無料配布
ちょうふ環境市民会議	ちょうふの自然で遊ぼう・丸太切りトライアル
関口十一書店	畳を作る際に発生する端材で作る手作りイ草コースター
首都圏建設産業ユニオン東多摩支部	木製巣箱作り、絵馬塗り絵、新築・リフォームなどの住宅相談
生物多様性保全協会	市役所のまわりでグリーンアドベンチャー
野川で遊ぶまちづくりの会	田んぼの学校紹介、調布の里山「佐須」の紹介、ホテルの里提言
高木仁三郎記念・ちょうふ市民放射能測定室	当会の紹介、東日本土壌測定プロジェクト紹介、調布の放射能測定ほか
ごみ対策課	リサイクル家具の販売、木工工作
都立農業高等学校	花の販売、指あみのシュシュ・布ローチ製作
調布市歯科医師会	無料歯科検診・歯みがき相談・指模型コーナー
相田化学工業	廃棄物からリサイクルした銀粘土の体験教室
調布水辺の楽校	多摩川の魚の水槽展示と活動紹介パネル展示
美しい多摩川フォーラム	美しい多摩づくり運動のシンボルとなる多摩川の水環境保全に向けた調査研究
下水道課	下水道取付管内カメラと模型の展示
消費生活センター	食品ロス削減などのパネル展示・資料配布
日本DME協会	DMEトラックの紹介、ビデオ放映、パンフレット配布
東京都ベストコントロール協会	害虫相談
調布未来のエネルギー協議会	自転車や太陽光で作った電気で遊ぼう
住宅課	太陽光発電設備取付け等工事費補助金と地球温暖化対策住宅用機器購入費補助金の制度案内
シャープエネルギーソリューション	環境にやさしい電気を作り、貯めて賢く使う生活の紹介
東都生活協同組合	環境にやさしい減農薬栽培の取り組み紹介、ジュース・プリン・ヨーグルトの試飲試食
東京ガス西部支店・ライフバル調布柏江	「燃料電池って何だろう」模型を使って体験実習」パネル展示・資料配布
環境政策課	多摩川自然情報館の紹介、スタンプラリー抽選場所

調布水辺の楽校の活動

5月14日（土）、多摩川河川敷で、市内市立小学校の児童とその保護者計24人が参加し、地域の環境学習ボランティアや教員などの運営により平成28年度の調布水辺の楽校の開校式が行われました。

開校式後は、多摩川に入り、手網を使いながらどのような生き物がいるか観察する、水辺のガサガサを行い、たくさんの生き物を確認しました。

調布環境モニターの活動

植物中心に、調布の地形、鳥、昆虫などを観察・調査し、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の

第1回 植物調査の基礎

5月28日（土）に、多摩川自然情報館2階学習室において、講義を実施し、講師から植生調査実施のポイントについて解説していただきました。

その後、講師の解説のもと、あらかじめ設定した3箇所の定点観測場所を調査し、また、他のエリアで植物観察をしました。

【ポイント1 堤防そば 確認できた植物：計10種】
シロツメクサ、ムラサキツメクサ、コメツブツメクサ、ヘラオオバコ、オッタチカタバミ、カラスノエンドウ、ネズミムギ、タチイヌノフグリ、シバ、イネ科 sp.

調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等の自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。

市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に会員の

第1回 野川公園の散策と植物観察

5月29日（日）に、都立野川公園で28人の子どもたちとその保護者など、計24人で園内の植物観察と落ち葉を使った図鑑作りを行いました。

前半では、都立野川公園にご協力いただき、同公園パークレンジャーに解説していただきながら植物観察を行いました。

雑木林ボランティア講座の活動

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民との協働で保全していくための基礎講座である、雑木林ボランティア講座を実施しています。

第1回 調布の雑木林の過去と現状

5月28日（土）に、初回活動として、開講式後に、調布の雑木林の過去と現状をテーマとした講義を行いました。

その後、国領駅前から野川や佐須の田んぼ、深大寺

【確認できた生き物】
ウキゴリ、ヌマチチブ、クロダハゼ（トウヨシノボリ）、ヒガシシマドジョウ、アユ、カワムツ、スミウキゴリ、ヌカエビ、ヤゴ（サナエトンボ・ハグロトンボ・コオニヤンマ）、ヒナガカワトビケラ、ミシシッピーアカミミガメ、モンキマメゲンゴロウ、ヒメモノアラガイ 計15種

保全に役立てて行くためのグループ活動です。

【ポイント2 支川そば 確認できた植物：計14種】
オギ、ヒメジョオン、ヤエムグラ、ヨモギ、シナダレスズメガヤ、カスマグサ、ユウゲショウ、ホソムギ、セイタカアワダチソウ、スズメノチャヒキ、オッタチカタバミ、カモシグサ、ヘラオオバコ、イネ科 sp.

【ポイント3 河川敷中央部 確認できた植物：計17種】
ハルシャギク、ヒメジョオン、シナダレスズメガヤ、ムラサキツメクサ、ヤセウツボ、メドハギ、オランダミミナグサ、ニワゼキショウ、ヘラオオバコ、ヤハズソウ、シロツメクサ、アオスゲ、オギ、スズメノチャヒキ、オッタチカタバミ、ヒナキキョウソウ、イネ科 sp.

募集を行い、平成28年度は38人の子どもたちが会員として活動しています。

後半では同公園自然観察センターにおいて、落ち葉を使って版画と同じ要領で植物図鑑を作りました。



自然広場までを講師やスタッフの解説を聞きながら歩く里山観察を行いました。



公共施設の屋根等を利用した太陽光発電設備の稼働状況

市では、再生可能エネルギーの普及・促進、停電時の電力確保、売電収益の一部を市や市域の環境施策等に活用することを目的とし、34の公共施設を対象とした屋根貸しによる太陽光発電事業を行っています。

平成27年度の総発電量は約101万kwhでした（平成26年4月から準備の整った施設から順次発電を開始）。これは一般家庭の約280世帯分の電気使用量に相当する発電量でした。

多摩川自然情報館 自由研究イベント

夏休みの自由研究に役立つ、様々な体験型のプログラムによって自由研究をサポートします！

■日時／8月12日（金）
午前10時～午後3時30分
（最終受付：午後3時15分）

■場所／
多摩川自然情報館1階染地ふれあいの家大集会室
■対象／小学生
■費用／入場無料 ※一部有料

調布市佐須農の家の開設しました

都市部での貴重な里山などの環境を保全する活動やその歴史と文化を広める活動を支援するため、調布市佐須農の家を6月1日（水）に開設しました。

■所在地／佐須町5-5-1
■交通／調布駅北口京王バスのりば14、調布市ミニバス北路線「佐須公園」下車徒歩約1分



■用途／環境活動室＝市内の里山などの環境を保全する活動や、市内の里山などの歴史・文化とその継承についての情報を広める活動 会議室＝環境活動室と同様の活動、打ち合わせなど

■利用時間／午前9時～午後9時

■使用申込受付／
（環境活動）2カ月前の最初の開庁日から使用日の3開庁日前まで申込受付
（その他）1カ月前の最初の開庁日から使用日の3開庁日前申込受付（会議室のみ）

■使用料／（環境活動）無料 （その他）下記参照

	午前	午後	夜間	全日
	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時	午前9時～午後9時
使用料	300円	400円	500円	1000円

■詳細／市の「調布市佐須農(みのり)の家」HPを参照してください。

■問い合わせ／
調布市環境部環境政策課 tel 042-481-7086



夏季の省エネ・節電にご協力を

夏季は電力の使用が多くなります。地球温暖化防止のためにも、家庭やオフィスで、節電を始めとする省エネにご協力をお願いします。

【家庭やオフィスなどでできる節電例】

空調器具	冷房時の室温は28℃を目安に（体調に無理のない程度に節電を） エアコンのフィルターはこまめに掃除	照明器具	白熱電球を電球型蛍光灯やLED電球に交換
台所の家電製品	ポットや炊飯器の長時間の保温をやめる。 冷蔵庫の設定温度が「強」の場合は「中」にする。 冷蔵庫には、ものを詰め込みすぎない。	テレビ	テレビの画面は明るすぎないように設定
		気化熱の利用	雨水や風呂の残り水を利用し、打ち水をする。
		日射や熱を遮る工夫	すだれ、よしず、グリーンカーテン（つる性植物を育て窓に日陰を作る）などで日射を遮る。